

原市場聖書教会

NO. 841

週 報

年間聖句

20, しかし、私たちの国籍は天にあります。そこから主イエス・キリストが救い主として来られるのを、私たちは待ち望んでいます。

21, キリストは、万物をご自分に従わせることさえできる御力によって、私たちの卑しいからだを、ご自分の栄光に輝くからだと同じ姿に変えてくださいます。

ピリピ3章20～21節



2021. 5. 16

主 日 礼 拝

2021年 5月 16日

礼拝奉仕者

説教：越川壽允師 司会：本多崇兄 奏楽：本多こずえ姉 献金：若村めぐみ姉
受付：本多祐子姉

祈	り		司 会 者
今 月 の 賛 美		「小さな祈り」	— 同
使 徒 信 条			— 同
主 の 祈 り			— 同
賛 美		聖歌299番「みちびきたまえ」	— 同
献 金			— 同
感 謝 の 祈 り			若村めぐみ姉
聖 書 朗 読		ヨナ書3章10節～4章11節	司 会 者
説 教		「ヨナを見捨てられない神」	越 川 壽 允 師
黙 禱			— 同
賛 美		新聖歌437番「行きて告げよあまねく」	— 同
頌 栄		聖歌383番「ちち・みこ・みたまの」	— 同
祝 禱			越 川 壽 允 師
後 奏			奏 楽 者
報 告			司 会 者



●コロナウィルス感染が落ち着くまで
昼食会はお休みいたします。



「ヨナを見捨てられない神」

聖書 新改訳 2017 2017 新日本聖書刊行会より抜粋

メッセージ聖書箇所

ヨナ書3章10節～4章11節

3章

10, 神は彼らの行いを、すなわち、彼らが悪の道から立ち返ったのをご覧になった。そして神は彼らに下すと言ったわざわいを思い直し、それを行われなかった。

4章

1, ところが、このことはヨナを非常に不愉快にした。ヨナは怒って、
2, 主に祈った。「ああ、主よ。私がまだ国にいたときに、このことを申し上げたではありませんか。それで、私は初めタルシシュへ逃れようとしたのです。あなたが情け深くあわれみ深い神であり、怒るのに遅く、恵み豊かで、わざわいを思い直される方であることを知っていたからです。
3, ですから、主よ、どうか今、私のいのちを取ってください。私は生きているより死んだほうがましです。」

4, 主は言われた。「あなたは当然であるかのように怒るのか。」

5, ヨナは都から出て、都の東の方に座った。そしてそこに自分で仮小屋を作り、都の中で何が起こるかを見極めようと、その陰のところに座った。
6, 神である主は一本の唐胡麻を備えて、ヨナの上をおおうように生えさせ、それを彼の頭の上の陰にして、ヨナの不機嫌を直そうとされた。ヨナはこの唐胡麻を非常に喜んだ。

7, しかし翌日の夜明けに、神は一匹の虫を備えられた。虫がその唐胡麻をかんだので、唐胡麻は枯れた。

8, 太陽が昇ったとき、神は焼けつくような東風を備えられた。太陽がヨナの頭に照りつけたので、彼は弱り果て、自分の死を願って言った。「私は生きているより死んだほうがましだ。」

9, すると神はヨナに言われた。「この唐胡麻のために、あなたは当然であるかのように怒るのか。」ヨナは言った。「私が死ぬほど怒るのは当然のことです。」

10, 主は言われた。「あなたは、自分で労さず、育てもせず、一夜で生えて一夜で滅びたこの唐胡麻を惜しんでいる。

11, ましてわたしは、この大きな都ニネベを惜しまないでいられるだろうか。そこには、右も左も分からない十二万人以上の人間と、数多くの家畜がいるではないか。」

今月の賛美

小さな祈り

詞/曲 若林栄子

♩=78

D E F#4 F#m D E
このころの—おそれや— くるしみの—すべ—てを

F#4 F#m D E F#4 F#m D E
— いまわ たしの—うちから— とりのぞいて—くだ—さい

F#4 F#m D E F#4 F#m D E
— ずっとおさな—いころに— そらを— みあ—げな—がら

F#4 F#m D E F#4 F#m D E
— かんじていた—へいあん— あたえ てくだ—さい

F#4 F#m F#m D E/D C#m7
— いのり—もと—めた—とき— めのま—えの— くもが

F#m F#m E D C#m7 F#4
— とけて—ゆき— ただの—すみき—った そら—

F# F# E D E F#m F#m D E
— こんなにおおきなそらのした—で そらよりおおきな

F#m F#m E D E F#m F#m E
主のふと—ころでい—まわ—たしはただ あな—ただ—けの

D A# Bm7 D/E A4 A
— ちからのな—か—で— い—か—され—てる—

使徒信条

キリスト教会の最古の信条で、普遍的に受け入れられ、告白される信条の一つです。

我は天地の造り主、全能の父なる神を信ず。
我はその独り子、我らの主、イエス・キリストを信ず。
主は聖霊によりてやどり、おとめマリヤより生まれ、
ポンテオ・ピラトのもとに苦しみを受け、
十字架につけられ、死にて葬られ、陰府にくだり、
三日目に死人の内よりよみがえり、
天にのぼり、全能の父なる神の右に座したまえり。
かしこよりきたりて生ける者と死にたる者とを審きたまわん。
我は聖霊を信ず。聖なる公同の教会、
聖徒の交わり、罪のゆるし、
からだのよみがえり、とこしえの命を信ず。
アーメン

主の祈り

主の祈りは、イエス様が「こう祈りなさい」と教えてくださった祈りです。ですから、「主の祈り（しゅのいのり）」と呼ばれています。翻訳によって言葉づかいは異なりますが、新約聖書マタイによる福音書6章9節～13節に書いてあります。

天にまします われらの父よ
願わくは御名をあげさせたまえ
御国をきたらせたまえ みこころの天になるごとく
地にもなさせたまえ われらの日用の糧を
今日も与えたまえ われらに罪をおかすものを
われらがゆるすごとく われらの罪をもゆるしたまえ
われらを試みにあわせず 悪より救いいたしたまえ
国と力と栄えとは 限りなくなんじのものなればなり
アーメン

御言葉メール紹介

★ 2021年5月14日御言葉

箴言 14章29～30節

29, 怒りを遅くする者には豊かな英知がある。気の短い者は愚かさを増す。

30, 穏やかな心は、からだのいのち。ねたみは骨をむしばむ。

聖書 新改訳 2017©2017 新日本聖書刊行会より引用。

●今朝の御言葉はとてもシンプルです。私たちは自分の思いが先走る結果、また自分の思うように物事が進まない結果からイライラし、怒りへと変わることが多いのではないのでしょうか？

怒りがわいてきたときにこそ、この言葉を思い出したいものです。なぜ自分は怒っているのか？怒りの原因は自分勝手な思いではないか？また、自分の物差しでタイプの違う人を測ってしまっているからではないか？と言うことを確認する者でありたいです。

神様は、私たち人間一人一人違う賜物を与えておられます、そして、その違う賜物が互いに受け入れ合ってこそ大きな力となるのです。だからこそ、自分よりかすぐれた能力や賜物を持っている人があれば、ねたむのではなく、互いに活かしあえるよう祈る者でありたいです。

穏やかな心は、「からだのいのち」になります！しかし、「ねたみ」は体の芯である骨をむしばんでしまうのです。その事を心にとどめ、日々神様の愛に目を向け、神様の愛をそれぞれの場所で実践する者でありたいです。

では今日も一日それぞれの賜物が存分に活かされる一日となるようお祈りしています。

原市場聖書教会

若村和仁

報 告

- ★聖書を学びたい方、洗礼を希望される方はお気軽に牧師にご相談ください。
- ★5月以降もしばらくの間、原市場聖書教会での礼拝は以下の対策を継続いたします。
 - 1, zoom 利用が可能な方は引き続きオンラインでの参加をご検討ください。
 - 2, 会堂での礼拝参加の際は、極力間隔をあけてお座りください。
 - 3, 会堂に入られる際には、マスクの着用、手の消毒をよろしくお願いします。
 - 4, 当面の間、食事を伴う交わりは自粛いたします。

●5月以降の平日集会予定

- ★4月7日祈り会より再開しています。
- ★赤毛のアン、こひつじタイムの再開は緊急事態宣言解除後状況を見て判断いたします。

☆若村和仁師 今週の外部奉仕&予定

- 5月17日 (月) 里山コラボ鮎の放流会お手伝い (場所：入間川)
- 5月18日～5月21日 (火～金) NPO 法人あまやどり (場所：高麗聖書教会)
- 5月20～21日 (木金) hi-b.a. オンライン集会 (場所：zoom)

本日午後の予定

☆礼拝後オンライン参加者と、礼拝堂の方との分かち合い、祈りのひと時を持ちます。
お時間のある方は、礼拝後続けてご参加ください。15分程度で考えています。

次週礼拝 (5月23日<日>)

司 会：本多崇兄
聖 書：使徒の働き1章1節～8節
説 教：「聖霊があなたの上に臨む時」若村和仁師
奏 楽：勝山幸子姉
讃 美：今月の賛美「小さな祈り」
聖歌298、聖歌576、聖歌383
受 付：本多節子姉 献金感謝祈祷：本多守兄

先週の各集会出席者数

		子供	男性	女性	合計
5月9日(日)	教会学校ハレルヤキッズ	3人			3人
	礼 拝	3+1人	4+1人	8+6人	22(15+8)人
		(※上記「礼拝堂+オンライン」表記となります。)			
	夕 礼 拝		お休みいたしました。		
5月12日(水)	祈 り 会		お休みでした。		

集会案内

5月19日(水)	祈 り 会	10:30～12:00
5月23日(日)	ハレルヤキッズ	9:30～10:15
	礼 拝	10:30～12:00

頌 栄

聖歌383

「ちち・みこ・みたまの」

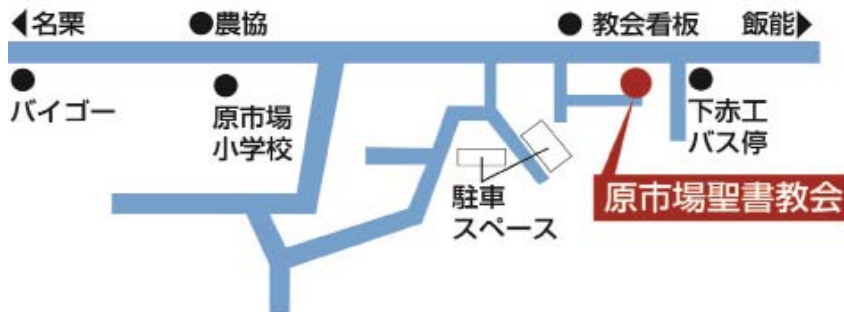
To Father, Son, and Holy Ghost
Tate and Brady, c. 1700 (UN)

ORTONVILLE
THOMAS HASTINGS, 1837

♩ やややく ♩ = 104

ちち・みこ・みたまのおおみかみにーとこしえか

わらずみさかえあれーみさかえあれーアメン



埼玉県飯能市下赤工 396-6 tel:042-977-0254
<http://hbc.holy.jp/>

教会ホームページ <http://hbc.holy.jp/> Eメール hibawaka@aol.com

■ 集会案内 ■

主日礼拝	日曜あさ	10:30-12:00
ハレルヤキッズ	日曜あさ	9:30-10:10
夕拝(第一は休み)	日曜夕方	17:00-18:00
祈り会	水曜	10:30-12:00
赤毛のソ	第2第4火曜日	10:00-13:00
こひつじタイム	第1第3火曜日	10:30-12:00
ハレルヤキッズスペシャル	ひと月一回(日曜か土曜日)	14:00-16:00



原市場聖書教会

〒357-0126 飯能市下赤工 396-6

TEL:042-977-0254

FAX:042-981-7200

牧師:若村和仁